

Ⅳ 酸性雨モニタリング調査委託事業

(実施期間:平成15年度～ 予算区分:国10/10 担当:池本省吾)

1 目的

環境省の「越境大気汚染・酸性雨長期モニタリング計画」に基づき、日本の代表的な森林における土壌及び森林のベースラインデータの確立及び酸性雨による生態系への影響を早期に把握するため、調査を実施する。本調査は、環境省の委託事業である。

2 実施概要

(1)場所

大山町庄司ヶ滝付近(大山隠岐国立公園内)

(2)方法

「土壌・植生モニタリング手引書」に基づき、樹木衰退度調査を実施した。環境省指定の永久調査地点の中心から東西南北に12m離れた定点において、定点周辺で選定している上層木14本を対象に、樹勢、樹形、枝の成長量、梢端の枯損を調べるとともに、葉の色、大きさ、変形の有無及び障害の有無を調査した(写真)。

(3)結果

調査結果を表に記す。ブナ、ハウチワカエデ、ウワミズザクラ各1本に樹勢の衰えが認められた。優勢木のうちブナ1本の二股になった梢端の一方に枯損が認められるが、前年度までと比べて枯損状況に大きな変化は認められなかった。

表 樹木衰退度調査結果

個体番号	1	3	4	5	7	8	9	12	13	14	15	16	17	19
(毎木調査番号)	C3	H1	H7	H11	H3	H12	C26	H5	I81	H2	H6	H9	M1	I67
方位(E, W, S, N)	E	E	W	W	S	S	N	S	N	S	S	N	W	E
方位角	119	139	272	291	190	191	12	220	333	177	224	325	312	167
樹種名(和名)	ハウチワカエデ	ブナ	キハダ	テツカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	アズキナシ	ウワミズザクラ	コミネカエデ	ブナ	ブナ	ブナ	ウワミズザクラ
相対的樹高		+			+						+		+	
樹高(m)	10.6	25.2	20.4	18.6	27.4	19.8	17.5	11.8	17.1	14.7	26.3	22.4	27.7	15.2
胸高直径(cm)	27.3	91.0	39.7	27.2	53.3	42.4	55.3	31.0	32.8	27.1	71.0	54.9	88.0	34.4
樹勢	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
樹形	1	1	1	1	1	1	0	1	1	1	1	1	0	1
枝の成長量	1	1	1	1	0	0	0	1	2	1	0	0	1	1
梢端の枯損	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

樹勢……………0:被害がみられない 1:影響があるが目立たない
樹形……………0:自然樹形 1:乱れがあるが自然樹形に近い
枝の成長量……0:正常 1:少ないが目立たない 2:短く細い
梢端の枯損……0:なし 1:多少あるが目立たない 2:かなり多い

樹木衰退の原因推定

No.1 No.3ブナによる被圧がみられる。
No.3 上方二股の一方が枯れている。前年と大きな変化はない。
No.12 上層木による被圧がみられる。
No.13 上層木による被圧がみられる。
No.14 上層木による被圧。幹曲がりが大きいため雪害を受けやすい。



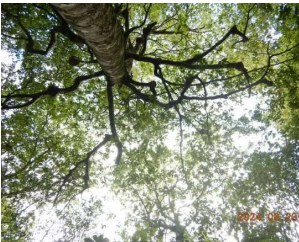
(東)



(西)



(南)



(北)

写真 定点撮影による樹冠写真